会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開および委員の公募に関する指針の規定に より、次のとおり会議記録を公表します。

会議名	平成 24 年度第 1 回高松市中央卸売市場開設運営協議会
開催日時	平成 25 年 1 月 18 日 (金) 午後 1 時 30 分~午後 3 時 25 分
開催場所	高松市中央卸売市場 5階 大ホール
議題	(1) 副会長の選任について (2) 中央卸売市場業務条例等の改正について (3) 平成 24 年次営業報告について (4) 施設整備について (5) 開かれた市場づくりの推進について (6) 中央卸売市場の経営の方向性に関する調査・検討専門部会の検討経過について (7) その他
公開の区分	■ 公開 □ 一部公開 □ 非公開
上記理由	
出席委員	川田委員,平山委員,原委員,加藤委員,横峰委員,橋田委員,佃委員,伊勢島委員 欠席2名
傍 聴 者	3人 (定員 6 人)
担当課およ	中央卸売市場業務課管理係
び連絡先	862-3411

審議経過および審議結果

議題1

副会長に平山祐助氏が選出された。

議題 2

条例の改正について原案通り承認された。

議題3~議題6

事務局より資料について説明したので、説明したのち、質疑応答がなされた。

主な審議内容

議題1 副会長の選任について

(委員)

「高松市中央卸売市場の活性化に関するマスタープラン」の内容について継続性した議論をしていることから、市場関係者である平山祐助氏にお願いしてはどうかと思われる。

(一同)

承認

(平山副会長)

就任挨拶

議題2 中央卸売市場業務条例の改正について

(事務局)

資料により説明

(委員)

改定したものと改定しないものが資料に掲載されているが,このほかにも検 討した事例があるのか?

(事務局)

今回の条例改正は、国から検討指示があったものについて検討したので、そ の結果を記載している。

議題3 平成24年次営業報告について

(事務局)

資料により説明

議題4 施設整備について

(事務局)

資料により説明

(会長)

市場関係者の使い勝手の良い施設整備をして欲しい。

議題5 開かれた市場づくりの推進について

(事務局)

資料により説明

(委員)

たかまつ市場フェスタへ生産者にも出展の機会を与えてほしい。生産者にとって生活者から評価してもらう機会をいただきたい。

(委員)

食育・花育講座は、小学生を対象とするだけでなく、中学生、男性など、い るいろなターゲットを想定して企画をして欲しい。

(委員)

若い保護者,団塊の世代に対する情報発信も重要であると感じている。いろいるな報道機関を通じて、市場での取り組みを発信してほしい。

(会長)

高松市中央卸売市場の中で、食育をもっと重要視してほしい。できることであれば、委員の皆様も協力していただけるであろう。一緒に盛上げていきたい課題である。食の営みに直接関係するこの市場が、食育・花育情報の発信拠点である自負を持って取り組んで、市場の活性化を図ってほしい。必要であれば、市場内でも「食育」をテーマにあげて協議してほしい。

議題 6 市場の経営の方向性に関する調査・検討専門部会の検討経過について (事務局)

資料により説明

(委員)

以前、地方卸売市場への転換の方向性が示されたが、その時危惧したのが「集荷力の低下」であった。高松市中央卸売市場が流通拠点だけでなく、食情報の発信拠点としてもがんばってほしい。

(委員)

地方卸売市場転換に伴うデメリット・メリットを明確にして欲しい。生産者 も、集荷力の低下、販売価格を懸念している。中央卸売市場から地方卸売市場 になることを手放しで賛成できない部分もあるだろう。

(委員)

国の方針として、中央拠点市場という考え方が示され、徐々に物流が変わっていっていると思われる。需用の減退、人口の減少などの社会情勢もある。出荷者、買受人のメリットも考え、地方卸売市場にメリットが多いのであれば地方卸売市場もありえるのだろう。

(委員)

地方卸売市場への転換は万能の道具ではないと感じている。協議経過について,もう少し詳しい内容がほしい。各市場で,集荷体制,営業,サービス,産 地育成などいろいろな取り組みがあるのだろう。それを協議していくことが必要である。

(会長)

高松市中央卸売市場の活性化に関するマスタープラン策定に携わった高松市 中央卸売市場開設運営協議会として、市場を応援していきたい。